

MySQL 5.1.57 リリースノート（日本語翻訳）

機能の追加または変更

- `--auto-generate-sql` オプションを指定して `mysqslap` を呼び出すと、テストランの最後に、`--create-schema` オプションで指定されたスキーマが削除された。この動作はユーザが予期していない可能性があった。`mysqslap` はスキーマを削除しなくなり、スキーマの作成と削除の両方を行う新しい `--create-and-drop-schema` オプションを使用するようになった (Bug #58090、Bug #11765157)。
- 新しいシステム変数 `max_long_data_size` は現在、C API 関数 `mysql_stmt_send_long_data()` で送信可能なパラメータ値の最大サイズを制御する。サーバ起動時に設定しない場合、デフォルトはシステム変数 `max_allowed_packet` の値である。この変数は非推奨となっており、MySQL 5.6 では削除され、最大パラメータサイズは `max_allowed_packet` によって制御されるようになっている。

修正されたバグ

- **InnoDB ストレージエンジン: レプリケーション:** プライマリキーのない **InnoDB** テーブルで、あらかじめ **NULL** を設定したカラムを更新しようとする、`Can't find record in 'table' on the slave` というメッセージが表示されてレプリケーションが失敗した (Bug #11766865、Bug #60091)。
- **InnoDB ストレージエンジン: InnoDB** が非常に重い I/O ロードを解釈すると、サーバがハングしている兆候として、15 分間以上サーバが停止する可能性があった。今回の変更で、以前は擬陽性があった **InnoDB** スレッドの待機時間を測定するロジックが修正された (Bug #11877216、Bug #11755413、Bug #47183)。
- **パーティショニング:** パーティションの多いテーブルに対して **INSERT ON DUPLICATE KEY UPDATE** ステートメントのパフォーマンスが低くなる点を以前に修正したが、その修正に問題があったため、特定のインデックスから行を読み込むハンドラ関数が、最後に使用されたパーティションの ID を格納できなかった。そのため、一部のステートメントが失敗し `Can't find record` エラーになっていた (Bug #59297、Bug #11766232)。
- **InnoDB** が `zlib` 関数を呼び出す際、適切な初期化を行っていなかった (Bug #11849231)。

- [storage/ndb/test/sql](#)にある2つの未使用のテストファイルに、不正なバージョンの GNU Lesser General Public License が含まれていた。それを含むファイルとディレクトリは削除されている (Bug #11810224)。

Bug #11810156 も参照。

- **レプリケーション**: [mysqlbinlog](#) で `--server-id` オプションを使用すると、[mysqlbinlog](#) がログの残りの部分を読み込めないまま、形式記述ロギイベントがバイナリログからフィルタされた。現在は、このオプションの値に関係なく、そのようなイベントが必ず読み込まれる。

この問題の修正の一環として、現在は、`--server-id` の値に関係なく、[mysqlbinlog](#) がローテートロギイベントも読み込む (Bug #59530、Bug #11766427)。

- 定義に **HAVING** 句が含まれているビューから選択すると、以下のエラーで失敗した。

- 1356: View '...' references invalid table(s) or column(s)
- or function(s) or definer/invoker of view lack rights to use them

(Bug #60295、Bug #11829681)

- サーバが [net_buffer_length](#) よりも小さい値を [max_allowed_packet](#) に設定することを許可していたが、[max_allowed_packet](#) は [net_buffer_length](#) 値の上限であるためつじつまが合わなかった。現在は、警告が発せられ、値が未変更のままになる (Bug #59959、Bug #11766769)。
- [UpdateXML\(\)](#) または [ExtractValue\(\)](#) の引数として使用されている閉じの一重引用符 (') 文字または二重引用符 (") 文字がない XML 文字列を処理しようとしたとき、サーバが1バイト多く読み込んでいた (Bug #59901、Bug #11766725)。

Bug #44332、Bug #11752979 も参照。

- サーバが safemutex サポートでコンパイルされていた場合、31 バイトより長い [CHAR](#) カラムに空間インデックスを作成しようとするときと表明違反になっていた (Bug #59888、Bug #11766714)。
- 集計にサブクエリが続くと、結果が正しくならない可能性があった (Bug #59839、Bug #11766675)。

- 不正な文字セットポインタが `my_strtoll10_mb2()` に渡されると、表明が発生していた (Bug #59648、Bug #11766519)。
- `Item_func_set_user_var` オブジェクトの変数を初期化しないと、表明が発生する可能性があった (Bug #59527、Bug #11766424)。
- `mysqldump` が、`ALTER DATABASE` ステートメントでデータベース名に引用符を付けなかったため、データベース名にダッシュが含まれる場合の再ロード時にエラーが発生する可能性があった (Bug #59398、Bug #11766310)。
- `Item_func_month::val_str()` で、`NULL` 値チェックが遅すぎることに対する Valgrind 警告が修正された (Bug #59166、Bug #11766126)。
- `Item::get_date` で、`NULL` 値チェックがないことに対する Valgrind 警告が修正された (Bug #59164、Bug #11766124)。
- `extract_date_time()` で、文字列終わりチェックがないことに対する Valgrind 警告が修正された (Bug #59151、Bug #11766112)。
- 文字列コンテキストで、`MIN()` および `MAX()` 関数が、`BIGINT UNSIGNED` 引数に符号がないことを考慮していなかった (Bug #59132、Bug #11766094)。
- `Item_func::val_decimal` で、`NULL` 値チェックがないことに対する Valgrind 警告が修正された (Bug #59125、Bug #11766087)。
- `Item_func_str_to_date::val_str` で、初期化されていない変数に対する Valgrind 警告が修正された (Bug #58154、Bug #11765216)。
- `PROCEDURE ANALYSE()` のコードに `DEBUG_RETURN` ステートメントがなかったため、デバッグビルドでサーバがクラッシュする可能性があった (Bug #58140、Bug #11765202)。
- ジオメトリ関数のオーバーフローが原因で、`Item_func_int_val::fix_num_length_and_dec()` で表明が発生する可能性があった (Bug #57900、Bug #11764994)。
- テーブルの名前ロックが必要なステートメント (`DROP TRIGGER` など) が、そのテーブルを使用する `INFORMATION_SCHEMA` クエリと同時に実行されると、表明が発生する可能性があった (Bug #56541、Bug #11763784)。
- クライアントが SSL を使用して接続されている場合、`Ssl_cipher_list` ステータス変数が空になり、想定される暗号タイプを示さなかった (Bug #52596、Bug #11760210)。
- `lower_case_table_names=2` を設定すると、データベース名で限定されるオブジェクトの解決が失敗する可能性があった (Bug #50924、Bug #11758687)。
- Valgrind によって発見された潜在的な不正メモリアクセスが修正された (Bug #48053、Bug #11756169)。

- 1つのスレッドでビットマップ関数を使用すると、別のスレッドで使用されるビットマップが変更され、表明が発生する可能性があった (Bug #43152、Bug #11752069)。
- **SHOW EVENTS** が必ずしも正しいデータベースからイベントを表示しなかった (Bug #41907、Bug #11751148)。

※本翻訳は、理解のための便宜的な訳文として、オラクルが著作権等を保有する英語原文を NRI の責任において翻訳したものであり、変更情報の正本は英語文です。また、翻訳に誤訳等があったとしても、オラクルには一切の責任はありません。